

知多市家庭教育支援チーム

“ Mirai Terrace+ (みらいてらす) ”

(1) 活動主体(チーム)について

①チーム名 (呼称)	知多市家庭教育支援チーム (呼称: Mirai Terrace+ (みらいてらす)) URL: https://miraiterrace.info
②活動拠点	知多市緑町 12-1 団体活動室
③活動範囲	知多市、東海市を中心に知多半島全域
④組織体制	<u>23 人</u> 福祉職員・ピアサポート専門員・プロボノワーカー・市民団体代表・ボランティアスタッフ、ボランティア講師、ボランティアカメラマン等
⑤活動開始年度	<u>令和元年度(2019 年)</u>
⑥問合せ先 【公表可能な連絡先】	(部署・氏名等) Mirai Terrace+ 代表 塚本こず恵 (TEL)090-1283-2014 (E-mail) yume@miraiterrace.net

(2) 活動内容について

①活動形態 (複数チェック可能)	<input checked="" type="checkbox"/> 保護者等への学びの場の提供 <input checked="" type="checkbox"/> 保護者等への地域の居場所づくり <input checked="" type="checkbox"/> アウトリーチ型家庭教育支援(※保護者の居場所に出向いて届ける支援) <div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="font-size: 2em; margin-right: 10px;">L</div> <div style="border-left: 1px solid black; border-right: 1px solid black; border-bottom: 1px solid black; padding: 5px;"> <input checked="" type="checkbox"/> 自宅に届ける支援(情報提供、相談対応等) <input type="checkbox"/> 保育所・幼稚園・学校等に届ける支援(情報提供、相談対応等) <input checked="" type="checkbox"/> その他の保護者に届ける支援(情報提供、相談対応等) </div> </div> <input checked="" type="checkbox"/> その他(生活困窮世帯の保護者等への就労の機会の提供)
②活動対象 (複数チェック可能)	<input type="checkbox"/> 乳幼児 <input type="checkbox"/> 小学生(低学年) <input checked="" type="checkbox"/> 小学生(中学年) <input checked="" type="checkbox"/> 小学生(高学年) <input checked="" type="checkbox"/> 中学生 <input checked="" type="checkbox"/> 高校生以上 <p style="text-align: center;">の子供を持つ保護者に対する活動を実施。 (中でも家庭の状況、性被害、生活困窮、地域社会との関係性その他の様々な事情により、日常生活または社会生活を円滑に営む上で困難な問題を抱える、あるいは抱えるおそれのあるご家庭や、その知人)</p>

様々な事情を抱えながらも社会復帰、再スタートを考えている保護者の内面的なサポートを行う。主に居場所づくり、学習の機会を提供し、安定した社会生活や就労意欲の向上を図る。保護者が安心して地域で暮らしていくことで子供の孤立や貧困連鎖をなくしていくことを目的としている。

【具体的な活動内容】

座談会の開催

地域や人と繋がるきっかけを図ることをねらいとして、「気軽な座談会」を月1回程度開催する。場所は市民活動センターや芸術劇場、知多市大興寺など。お子様づれの参加可能。



③活動内容

おとなの学校の開催

自信を取り戻し、自己有用感や自己肯定感を高めることをねらいとして、心理学やコーチングを取り入れたカリキュラムを実施する講座を年3回程度開催。場所は市民活動センターや芸術劇場、知多市大興寺など。託児あり。



★「おとなの学校」メディアチャンネル

<https://www.medias-ch.com/movie/116989/>

個別相談

メール、電話、オンラインで情報提供、相談対応、必要に応じてアウトリーチを行う。

啓発活動

講演、研修など

その他の活動内容.....

「スーツドライブ」の実施

子育て世帯で、就労の意欲があるにも関わらず、就職活動にかかる衣類にお金をかけられないなどの理由で就労の機会を失っている方を対象にスーツ等を無料で貸し出しを行う。市民の方から家庭に眠っているスーツ、シャツ、ブラウス、ネクタイ、バッグ等の寄付を募る。

★「スーツドライブ」メディアチャンネル

<https://www.medias-ch.com/movie/117667/>

ご家庭に眠っている

スーツ 大募集

suit for success

Mirai Terrace+



スーツドライブ

皆さんのご家庭のクローゼットや押し入れのなかで、もう着ることはないけれど、まだまだ品質に価値を感じられるため捨てられずに眠っているという、愛着のあるスーツ、シャツ、ブラウス、ネクタイ、バッグなどをお役立てください。

ご協力いただいたスーツ等は社会福祉協議会などの相談機関や様々な理由で就職活動に支援を必要として相談にこられた方にMirai Terrace+を通じて大切に提供させていただきます、無料で貸し出しを行います。

社会参加の意欲があるにも関わらず、就活にかかる衣服にお金をかけられないなどの理由で就活の機会を失ってしまっている方を対象としています



- 募集要項**
- スーツ上下 ■ネクタイ ■新品同様のシャツ、ブラウス
 - ジャケット ■カーディガン ■ビジネスバッグ ■靴など

ご注意ください ※大きなヨレ、汚れ、匂い、ほつれがあるものはお受けできません。
就職活動を有意義にさせていただくための装いのご寄付を求めています。

Mirai Terrace+

知多市緑町12-1 団体活動室
<https://miraiterrace.info>

お問い合わせはこちらまで ▶▶
090-1283-2014 (塚本)



おしごとマーケットの開催

太田川駅前イベントブースにて、大人も子供も一緒に、誰もが参加できる、様々な職業の体験学習の機会を提供。



音響体験



カラーセラピー体験

演劇たからばこ

演劇活動をととして自分の考えや思いを言葉や行動で伝える表現力を養う。市内施設にてボイストレーニング、演技レッスンを実施、公演を行う。



東海市芸術劇場にて



演劇経験のないメンバーがほとんど

④活動の成果
(活動実績がある
場合)

【活動の成果】

座談会

誰でも参加できるため、当事者、支援者、ボランティア等様々な立場の方が参加。その中で、それぞれが今抱えている課題や体験談を共有し、参加者同士の気づきや交流の場となった。

おとなの学校

令和5年度から実施。SNS を中心に周知を行っており、これまで69名が参加。コミュニケーションやアドラー心理学、イラストコーチング、マナー、ヨガ教室等を開催(知多市、東海市後援)

休職中や退職後の方の居場所となっている。

★「おとなの学校」PR 動画

<https://www.youtube.com/watch?v=Uu26eP6buhs>

おしごとマーケット

令和2年度に実施。太田川駅大屋根広場にて一般の方も参加できる職業体験イベントを行った。市内のパン屋やキッチンカーが参加し、他に動画制作、音響、イラスト、ミュージシャン、NPO 等、多様な職業を集め、大人も子供も気軽に参加していただけるイベントとなった。(まちづくり東海、東海市後援)

<https://www.youtube.com/watch?v=4MgQgMG18oI>

演劇活動

令和3年度に実施。3人の女性それぞれのリカバリーストーリーを台本にし、東海芸術劇場にて公演を行った。舞台に立つ出演者はプロではない一般女性たちが出演。中には子育て中の方や休職中の方、障害をもつ方も出演。ボイストレーニングや演技レッスンで声や表情を出せるようになり、台本読みや芝居をとおして日常生活に気づきがあったとの感想があった。

また、社会的孤立という福祉的なテーマと演劇との掛け合わせにインパクトが生まれ、社会課題に興味のなかった一般の方にも関心をもって楽しんでいただくことができた。

新型コロナウイルス感染症の予防のため、無観客ライブ配信、視聴者数約500名。開催費用はクラウドファンディングを行った。

(東海市後援)

啓発活動

これまでの講演実績

日本福祉大学/東京福祉大学/椛山女学園大学/東海樟風高校/愛知黎明高校/半田保健所(ひきこもり家族会にて)/知多保健所(保健師初任者研修にて)/半田市役所(障害者差別解消法職員研修にて)/豊明市



豊明市まちづくり人材発掘事業にて

所感

様々な課題により人や地域社会との関係性を築くことが困難になってしまっている方が、いきなり人と関わることや地域のコミュニティに参加することは大変難しく、特定の課題を支援されるとなると管理されたくないという心情も働かねないため、支援することを前面に出さず、むしろ個性、体験豊かな人が集まっているということを前面に、誰もが気軽に参加できる活動として周知した。はじめは内情を伏せてボランティアとして関わることも選択できるので、一緒に活動しながら、後に個別相談につながることもあった。

	<p>イベントでは非日常的な体験ができ、「楽しかった」、「また参加したい」「いい経験になった」という声をいただき、その先の一步を踏み出せた方もいた。少しでも地域が安心安全であるという認識に変化し、関わる方同士の影響で良いエンパワメントの場になったのではなかったと考える。</p> <p>こうした活動をとおして、保護者の孤立を防ぎ、家庭の子供たちに良い影響とつながりの連鎖を与えていきたい。</p>
<p>⑤活動財源 (複数チェック可能)</p>	<p><input type="checkbox"/> 文部科学省補助事業(事業名:)</p> <p><input type="checkbox"/> 文部科学省委託事業(事業名:)</p> <p><input type="checkbox"/> 厚生労働省事業(事業名:)</p> <p><input type="checkbox"/> 地方公共団体単独事業として実施</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 特段の予算措置はない(自主的に活動を実施)</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> その他の支援により活動を実施 (デンソーグループはあとふる基金、ベティ基金といった助成金を活用)</p>